

教 師 ノ ー ト

日付	2014年 6月22日
単元	ペンテコステ
テーマ	イエスの御名
タイトル	美しの門での出来事
テキスト	使徒3:1-10
参照箇所	使徒:11-10、5:15-16
暗唱聖句(教会で使用している聖書訳を記入して下さい)	使徒3:6

AG 日曜学校教案参照箇所 (リンクできます)

[小上 2 巻 1 題 11 課](#)、[小下 1 巻 3 題 9 課](#)、[幼 1 巻 3 題 9 課](#)

□ 導入

イエス様がこの地上におられた時、いろいろな方法で多くの人たちを助けて下さいました。みなさんはイエス様がどんな事をなされたのか覚えていますか？

今はもう、イエス様は天へ帰ってしまわれました。天に帰られたイエス様は、わたしたちを助けて下さるのでしょうか？

イエス様は、いまもわたしたちを助けて下さるお方です。わたしたちが、イエス様のお名前によってお祈りをするならば、イエス様が必ず助けて下さることを覚えましょう。

□ ポイント1 ペテロさんとヨハネさんは足の不自由な男の人に出会いました

ある日の午後、ペテロさんとヨハネさんはエルサレムの神殿へ出かけました。いつものように午後三時のお祈りをするためです。

すると生まれながら歩けない一人の男の人が、他の人によって連れて来られました。この人は、みんなのように歩くことも働くこともできませんでした。ですから、もう何年もの間、神殿に入る人たちからお金をもらうために「美しの門」という名の門のそばに座らせてもらっていたのです。

ペテロさんとヨハネさんが、その人の前を通り過ぎようとする、「どうぞ、わたしをお恵み下さい」と、その男が声をかけました。

二人は立ち止まり、男をじっと見つめました。

□ ポイント2 ペテロさんはイエス様の御名によっていやしました

やがて、ペテロさんが口を開きました。「私たちを見てごらん」男は何かもらえるのだろうと思って、二人を見上げました。ところが、ペテロさんは全く意外なことを言ったのです。「あなたにお金をあげようにも、わたしたちはお金を持っていないんです。でも、わたしの持っているほかのものをあげます。ナザレのイエス・キリストの名によって命じる。さあ、立って歩きなさい。」と言いました。その人は、何が何だかわからずビックリしたと思います。彼はいままで立ったことはなかったのです。

しかし、ペテロさんはそう言うなりその人の手を取って立たせようとしてしました。すると、驚いたことに、足もくるぶしもたちまち強くなり、しっかりと立ち上がったのです。そして、歩くことが出来ました。自分でも本当に信じられないくらいです。その人は足がなおったので大喜びで「神様を賛美します。賛美します」と言って、その辺をとび上がったか、はね回ったりしました。

ペテロさんとヨハネさんが宮に入ると、この男の人と一緒に神殿の中までは行って、踊りまわりながら神様を賛美しました。

□ポイント3 ペテロさんはイエス様のことを伝えました

神殿の中にいた人たちは、神様を賛美しながら歩いている男の人を、じろじろながめました。そして、この男の人がいつも「美しの門」で見かける、足の不自由な人であることに気がついたのです。本当に驚きです。

そこで人々は、何が起こったのかを見るために、三人のいる「ソロモンの廊」と呼ばれる回廊に押し寄せてきました。

ペテロさんはこの様子を見て、人々に言いました。「あなたがたはどうして、この人がいやされたことに驚くのですか。また、なぜ私たちがこの人を歩かせたかのように、私たちを見つめるのですか。この人をいやしたのはわたしたちではありません。あなたがたが十字架にかけて殺したイエスを信じる信仰がこの人をいやしたのです」。

ペテロさんはさらに話し続けました。

「愛する皆さん。みなさんはイエス様のことを何も知らなかったのでしょうか。知らなかったからこそ、イエス様をあんな目に会わせたのでしょうか。それは、指導者の人たちにも言えることです。

ですから、どうか悔い改めて心を入れかえ、神様に立ち返りなさい。そうすれば、神様は罪をきよめてくださいます。イエス様は、私たちの罪の身代わりとなって十字架にかかってくださった救い主なのです。このことは神様がご計画なされたことで、預言者が伝えてきたことです。」

ペテロさんとヨハネさんが、集まって来た大勢の群衆にお話している時、祭司や神殿の警備隊長たちがやって来ました。その人たちはペテロさんが人々にしている話を喜びませんでした。ペテロさんがイエス様のお話をすることをきらっていたからです。彼らはペテロさんたちが話しをすることをやめさせました。

しかし、二人の話を聞いた大勢の人たちがイエス様を信じて救われました。男の人だけで五千人にもなりました。

□結論 イエス様の御名で祈る時 力が与えられます

□適用（聞き手に最もふさわしい適用が与えられるように祈りましょう）

1. ペテロさんとヨハネさんは、イエス様のお名前によってお祈りし、足の不自由な人を立たせて歩かせました。ペテロさんとヨハネさんにいやす力があつたわけではありません。イエス様のお名前によってお祈りした時、イエス様が力を与えて下さり、足の不自由な人を立たせることができましたのです。みなさんも困った時、苦しい時、イエス様の名によってお祈りするならば、力が与えられ、助けて頂けます。いま一緒にお祈りをしましょう。
2. みなさんは、願い事がありますか？そんな時どうやってお祈りをしていますか？イエス様のお名前でお祈りすることを覚えましょう。ただ、でたらめにお祈りをするのではなく、まず『天にいます神様』と呼びかけ、そのあと自由に神様にお話してみましよう。最後に『このお祈りを、イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン』と。

それでは、一緒にお祈りしてみましよう。